

オナガシジミ

Araragi enthea enthea

兵庫県：B

環境省：－

種の概要

前翅長13～19mm程度。翅の表面は前後翅ともに黒褐色で、前翅中央付近にうすい黄白色斑がある。裏面は灰白色で、黒色から淡褐色の斑紋を散布する。後翅には長い尾状突起を持ち、裏面基部には橙色斑を有する。山地の河畔林などに生息し、幼虫はオニグルミを食べる。年1化性で、成虫は7月～8月に出現する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神河町、宍粟市、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○			○		○

特記事項

県中北部を中心に旧14市町で24箇所の記録があるが、ほとんどの記録が1980年代以前のもので、近年の状況は不明。県内には食餌植物であるオニグルミが広く分布しているが、本種の分布は局限されており、その要因は不明である。

保護上の留意点